

〔解答〕

(1)	1	2				
	7	9				
(2)	3	4	5	6	7	8
	1	6	1	5	7	5
(3)	9	10	11	12	13	14
	－	1	9	2	5	0

〔解説〕

(1)

まず、真数条件より、

$$\frac{1}{x-3} > 0 \Leftrightarrow x > 3$$

である。底の変換公式より、求める解は、

$$\begin{aligned} \log_3 \sqrt{x^2+15} + \log_9 \left(\frac{1}{x-3} \right) &= \log_{\sqrt{3}} 2 \\ \Leftrightarrow \frac{1}{2} \log_3 (x^2+15) - \frac{\log_3 (x-3)}{\log_3 9} &= \frac{\log_3 2}{\log_3 \sqrt{3}} \\ \Leftrightarrow \log_3 \frac{x^2+15}{x-3} &= \log_3 16 \\ \Leftrightarrow \frac{x^2+15}{x-3} &= 16 \\ \Leftrightarrow x^2-16x+63 &= 0 \\ \Leftrightarrow (x-7)(x-9) &= 0 \\ \therefore x &= 7, 9 \end{aligned}$$

である。これらは真数条件を満たすため、解となる。

(2)

左辺を展開すると、

$$\begin{aligned} \left(3\cos\theta + \frac{1}{4\sin\theta} \right) \left(4\sin\theta + \frac{3}{\cos\theta} \right) &= 10 + 12\sin\theta\cos\theta + \frac{3}{4\sin\theta\cos\theta} \\ &= 10 + 6\sin 2\theta + \frac{3}{2\sin 2\theta} \end{aligned}$$

となる。ここで、 $0^\circ < 2\theta < 180^\circ$ より $\sin 2\theta > 0$ であるから、相加相乗平均の関係式より、

$$\begin{aligned} 6\sin 2\theta + \frac{3}{2\sin 2\theta} &\geq 2\sqrt{6\sin 2\theta \cdot \frac{3}{2\sin 2\theta}} \\ \Leftrightarrow 10 + 6\sin 2\theta + \frac{3}{2\sin 2\theta} &\geq 10 + 2 \cdot 3 \\ \Leftrightarrow \left(3\cos\theta + \frac{1}{4\sin\theta} \right) \left(4\sin\theta + \frac{3}{\cos\theta} \right) &\geq 16 \end{aligned}$$

が成り立つ。等号成立条件は、

$$\begin{aligned} 6\sin 2\theta &= \frac{3}{2\sin 2\theta} \\ \Leftrightarrow \sin^2 2\theta &= \frac{1}{4} \\ \Leftrightarrow \sin 2\theta &= \frac{1}{2} \quad (\because \sin 2\theta > 0) \\ \Leftrightarrow 2\theta &= 30^\circ, 150^\circ \quad (\because 0^\circ < 2\theta < 180^\circ) \\ \therefore \theta &= 15^\circ, 75^\circ \quad (\because 0^\circ < \theta < 90^\circ) \end{aligned}$$

である。

(3)

分母を有理化すると、

$$\begin{aligned} \left(\frac{-5+3i}{3+5i} \right)^2 &= \left\{ \frac{(-5+3i)(3-5i)}{(3+5i)(3-5i)} \right\}^2 \\ &= \left(\frac{34i}{34} \right)^2 \\ &= -1 \end{aligned}$$

と求められる。また、

$$\begin{aligned} \frac{1}{(3+i)^3} + \frac{1}{(3-i)^3} &= \frac{(3-i)^3 + (3+i)^3}{(3+i)^3(3-i)^3} \\ &= \frac{2 \cdot 3^3 + 2 \cdot 3 \cdot 3i^2}{10^3} \\ &= \frac{9}{250} \end{aligned}$$

となる。

2

(1)

点Pの座標は $(t, -t(t-5))$ であり、 $0 < t < 5$ であるから、直線OPの傾きは、

$$\frac{-t(t-5)}{t} = -t+5$$

となる。また、直線APの傾きは、

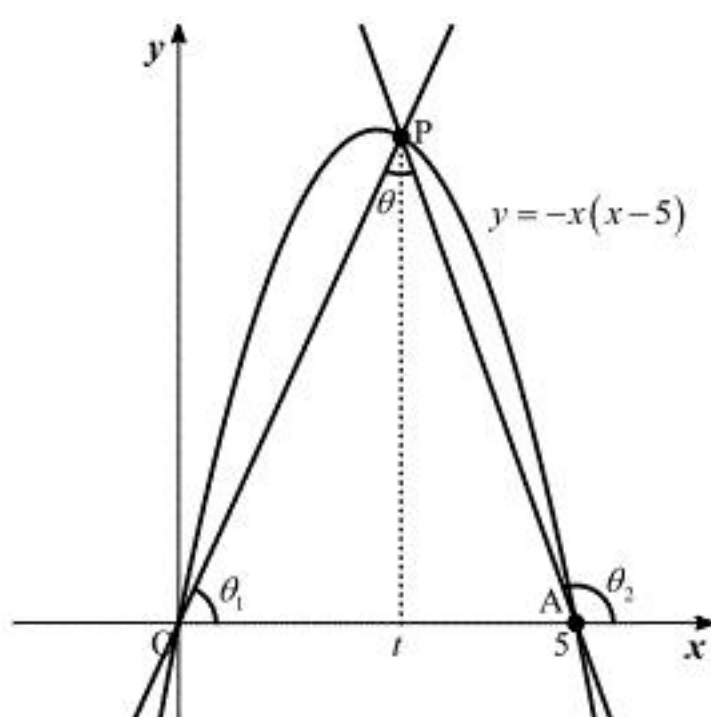
$$\frac{-t(t-5)-0}{t-5} = -t$$

となる。

(答) 直線OPの傾き： $-t+5$ 、直線APの傾き： $-t$

(2)

直線OPとx軸となす角を θ_1 、直線APがx軸となす角を θ_2 とする。以下にグラフを図示する。



(1)より、

$$\tan \theta_1 = -t+5, \tan \theta_2 = -t$$

である。図より、

$$\theta = \theta_2 - \theta_1$$

であるから、

$$\begin{aligned} \tan \theta &= \tan(\theta_2 - \theta_1) \\ &= \frac{\tan \theta_2 - \tan \theta_1}{1 + \tan \theta_2 \tan \theta_1} \\ &= \frac{-t - (-t+5)}{1 - t(-t+5)} \\ &= -\frac{5}{t^2 - 5t + 1} \end{aligned}$$

が成り立つ。ここで、 $\theta = 45^\circ$ となるとき t の値は、

$$\begin{aligned} \tan 45^\circ &= -\frac{5}{t^2 - 5t + 1} \\ \Leftrightarrow t^2 - 5t + 1 &= -5 \\ \Leftrightarrow (t-2)(t-3) &= 0 \\ \therefore t &= 2, 3 \end{aligned}$$

となり、これらは $0 < t < 5$ を満たす。したがって、求める点Pの座標は、

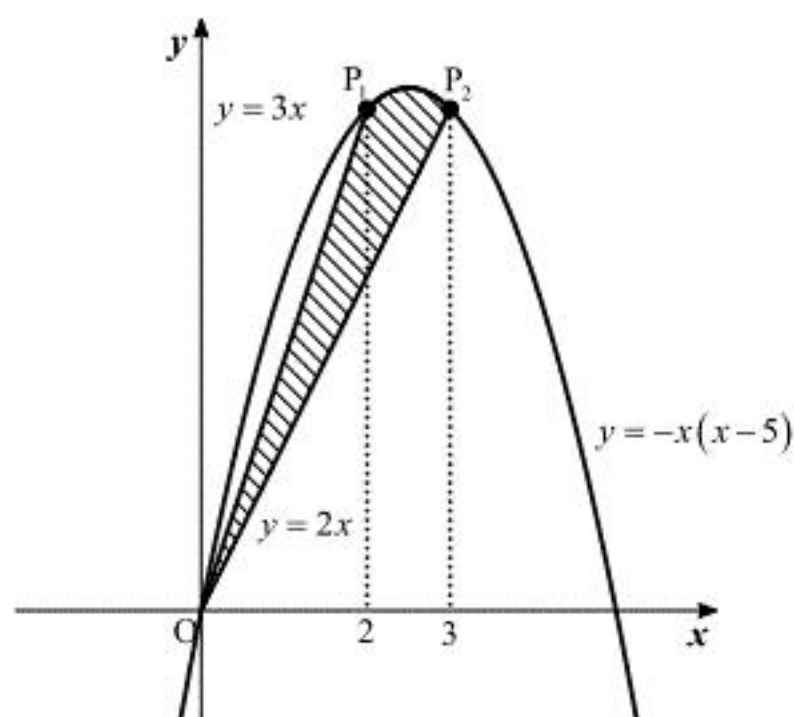
$$(2, 6), (3, 6)$$

である。

(答) $(2, 6), (3, 6)$

(3)

求める面積は、以下の斜線部の面積に等しい。



(1)より、直線 OP_1 の方程式は $y = 3x$ 、直線 OP_2 の方程式は $y = 2x$ である。図より、求める面積を S をすると、

$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{2} \cdot 2 \cdot 6 + \int_2^3 \{-x(x-5)\} dx - \frac{1}{2} \cdot 3 \cdot 6 \\ &= \left[-\frac{1}{3}x^3 + \frac{5}{2}x^2 \right]_2^3 - 3 \\ &= \left(-9 + \frac{45}{2} \right) - \left(-\frac{8}{3} + 10 \right) - 3 \\ &= \frac{19}{6} \end{aligned}$$

である。

(答) $\frac{19}{6}$

(1)

 $n \geq 2$ のとき,

$$\begin{aligned}
 b_n &= S_n - S_{n-1} \\
 &= n^2 + n - (n-1)^2 - (n-1) \\
 &= 2n
 \end{aligned}$$

が成り立つ。一方で、 $n=1$ のとき $b_1 = S_1 = 2$ であるから、すべての自然数 n について数列 $\{b_n\}$ の一般項 b_n は、

$$b_n = 2n$$

である。

(答) $b_n = 2n$

(2)

(1)の結果を用いると、 P_n は C 上の点だから、

$$\begin{aligned}
 b_n &= \log_2 a_n \\
 \Leftrightarrow a_n &= 2^{b_n} \\
 \therefore a_n &= 4^n
 \end{aligned}$$

である。

(答) $a_n = 4^n$

(3)

(2)の結果より、

$$T_n = \sum_{k=1}^n 4^k = \frac{4(4^n - 1)}{4 - 1} = \frac{4}{3}(4^n - 1)$$

である。

(答) $T_n = \frac{4}{3}(4^n - 1)$

(4)

(3)の結果より、

$$\begin{aligned}
 T_n &\geq 10^6 \\
 \Leftrightarrow \frac{4}{3}(4^n - 1) &\geq 10^6 \\
 \Leftrightarrow 4^n - 1 &\geq \frac{3}{4} \cdot 10^6 \quad \dots \textcircled{1}
 \end{aligned}$$

となる。ここで、①の両辺はともに整数であるから、

$$4^n > \frac{3}{4} \cdot 10^6 \quad \dots \textcircled{2}$$

となるような最小の整数 n を求めればよい。②の両辺の常用対数をとると、

$$\begin{aligned}
 \log_{10} 4^n &> \log_{10} \left(\frac{3}{4} \cdot 10^6 \right) \\
 \Leftrightarrow 2n \log_{10} 2 &> \log_{10} 3 - 2 \log_{10} 2 + 6 \\
 \Leftrightarrow n &> \frac{0.4771 - 2 \cdot 0.3010 + 6}{2 \cdot 0.3010} \\
 \therefore n &> 9.759 \dots
 \end{aligned}$$

となるから、題意を満たす最小の整数 n は $n=10$ である。

(答) $n=10$